プレゼンテーション *基礎コースのご案内*

◆ セミナーのねらい ◆

人を動かし、日常の仕事を円滑に進める上で、自分の考えを 相手に納得感をもって理解してもらうことはたいへん重要なポイン トです。

プレゼンテーション能力は、人間力であるとともに、技能を学ぶことにより高めることができます。

プレゼンテーションに不可欠な<mark>説得力・提案力を磨く</mark>ことは、ビジネスチャンスを切り拓くとともに、日常業務や職場における周囲への 影響力を高め、リーダーシップの源になります。

本セミナーでは、プレゼンテーションを有効に実践するために、プレゼンの準備段階からシナリオの構成、プレゼンツールの活用、実施 段階での留意事項等をていねいに学びます。

顧客やクライアントへのプレゼンテーション、社内会議などですぐ 活用できます。

I. 開催日: 平成29年11月17日(金) 9:30~16:30

Ⅱ. 会 場:群馬県勤労福祉センター 第4会議室(2階)

Ⅲ. 講 師:三浦 哲 氏(日本生産性本部 知の技術研究開発センター 主席講師)

Ⅳ. 対 象:中堅社員や組合員幹部、若手社員・組合員、その他プレゼンを行う社員

V. 受講料: 会員 8,000円 一般 11,000円

◎締め切り: 平成 29年 11月 10日(金)

◎振込先: 群馬銀行県庁支店(普)0036058

★人数、費用、内容などお気軽にお問い合わせください。

9:30 ~

- 1. プレゼンの準備
 - (1) 聞き手 (WHO)、目的 (WHY)、何を伝えるか (WHAT)
- 2. シナリオの構成
 - (1) わかりやすさのメカニズムを理解する
 - (2)総論・各論・まとめの構成
 - (3) ロードマップ、ナンバリング、ラベリング、オーダー
- 3. 第1回 プレゼンテーション実習
- 4. プレゼンツールの活用
 - (1) 図解と配布資料の留意点
 - (2) プレゼンの事前確認 (機材や備品類の注意点)
- 5. プレゼンの実施
 - (1)発声の留意点(大きさ、スピード、間、強調)
 - (2) あがりを防ぐ方法
 - (3) ボディランゲージとサイレントメッセージ
 - (4) 聴衆との対話(質疑応答の注意点)

~ 16:30

6. 第2回 プレゼンテーション実習

※本コースには事前課題があります。

三浦 哲 講師のご紹介



(公財)日本生産性本部 経営開発部 担当部長 ・カウンセリング・マネジメントセンタ講師 ・知の技術研究開発センター講師 ・健康いきいき職場づくりフォーラム講師 産業 カウンセラー

※慶應義塾大学法学部卒、(財)日本生産性本部入職後、管理者向けとしてマネジメント、目標管理実践、人事考課、部下育成などの研修を行う他、一般社員向けとしては、新入社員、中堅社員などの研修を実施。「支援的管理実践シリーズ」などの著作も多数有り、年間120日間に及ぶ研修を実施しているなど、経験、実績ともに豊富。

受講申込み書

組織名				
所在地				
TEL			FAX	
E-mail				
会員区分		1. 一般 2. 生産性本部会員	3. その他	
派遣ご担当者 お名前		ふりがな	ご所属/役職	
備考				
参 加 者	お名前	ふりがな	所属	
	お名前	ふりがな	所属	

※ 事務連絡等に必要ですので、メールアドレスをご記入下さい。